

玉水里たまみづのゐは長池ながいけの南一里余なり。〔此所大和街道の駅にして人家多し、秀吉公ひでよしのとき此道をひらき給ひしなり。古の道

は東にして井堤里ゐでのさとを通りしなり〕

玉水井たまみづのゐは里の北道の傍にあり。〔橋たちばな諸兄公もろえの愛し給ふ玉水たまみづの井は、井堤ゐでの里玉河の水なり。此井は里の名によりて後

世に準へつくと見えたり〕

山吹は咲かで蛙は水の底

貫

鬼